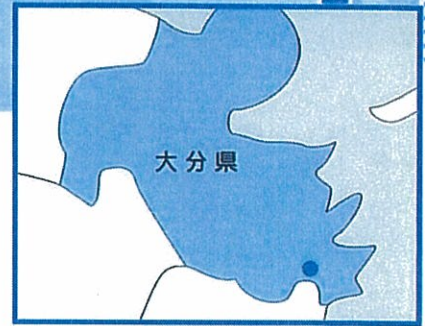




優良事例 住宅防火部門



佐伯市直川消防団

(大分県佐伯市)

大分県佐伯市直川大字赤木105番地

佐伯市直川振興局総務課

TEL : 0972-58-2111

FAX : 0972-58-2811

担当者 : 小野 雅史

E-mail : mo0120@city.saiki.oita.jp

消防戦隊キコレンジャー参上！ 「我ら消防団から生まれた ローカルヒーロー、火事は絶対に許さ ない！！」



▲我ら消防戦隊キコレンジャー

事例の内容

<内容>

我ら5人戦隊「キコレンジャー」は、仮の姿として佐伯市直川消防団に属しているが、消防団として通常の訓練や防火器具の点検のほか、子供の火遊び防止の啓発や住民への防火意識の普及を広く図るにはどうすればいいかを常に考えていた。

このような折、一人の団員のアイデアにより、誰もが関心を持って我らの話を聞いてくれるように、住民あこがれのローカルヒーローとなり直川地区から悪者（火事）をやっつけてしまおうということになった。

では、どのようなヒーローになるか。各種イベントや子供会等に違和感なく出て行くことが出来るよう、既に知られているテレビ番組のヒーローに似た5人戦隊となった。

名前は「消防戦隊キコレンジャー」。

我ら消防団の活動拠点となる「機庫」から生まれたキコレンジャー。

衣装は、試行錯誤の上、団員が手作りで用意。

我らの活動は、地区のイベントに参上して、「キコレンジャーショー」を披露することだが、これは子供達を騙して火事を起こそうとする悪者を我々が一致団結してやっつけるというストーリーだ。

これまで数々の悪者（火事）を懲らしめてきたが、その活躍が直川地区のみならず、佐伯市他管内や、更にはテレビ番組に取り沙汰されたことから福岡県内の地区にも知れ渡り、各地で活躍してきたところである。

こうした活躍により、子供をはじめとして市民の関心は高いものとなり、火災防止の啓発のみならず、直川地区消防団に対する市民の注目度を上げ、ひいては消防団活動に対する理解を深めてもらう結果となった。

今後も、普段は消防団という姿で市民生活に溶け込み、更に訓練を重ねて、火の用心と防火意識の更なる高揚を目指して悪者（火事）を永遠に直川地区から無くすまで戦い続けるとともに、新たな団員を確保するための広報も行いたい。



優良事例 住宅防火部門



苦労した点

- それぞれの団員は異なる仕事を持ちながら通常の消防団活動を行っているが、更に加えて行う全演技者が揃った戦隊ショーの練習時間を確保すること。
- 派手な衣装を団員の体型に合わせて一枚ずつ作成すること。
- 当初は単に消防団の悪ふざけと捉えられたため、旧直川村の担当課長等と何度も協議を行い、目指す本質を理解してもらい、住民に認知されるような小さな村のイベントにも参加した。
- 「誰も知らないキコレンジャーの正体」を売りにしているため、本当の素顔（団員の姿）を知られないように常に注意した。



特徴

- 子供達の関心を引くため、また団員が継続してこの活動を行うために、自らストーリーから振り付けまでを考えるなど、全てが団員手作りである。
- 直川と言えば「キコレンジャー」と言われるほど、直川のイベントに無くてはならないほど、住民からの支持を受けている。
- 佐伯市直川消防団は、団員一人ひとりが消防に対する高い意識を持つ統率された組織である。
これは、直川地域（旧直川村）には常備消防の分署がないため、「自分たちの地域は自分たちで守る」という伝統的な意識が強いことからである。



▲ ロードレース大会で火の用心をアピール



▲ 直川村閉村式で見せた勇士



▲ ちびっ子達には大人気！！

その他

団体概要

直川地区は人口2,779人 1,034世帯（H19.4.1現在）で佐伯市の山間部に位置し、高齢者人口比率が高い地域である。この地域を守る佐伯市直川消防団は団長以下124人の団員を有し、6分団で組織されている。

実施期間

平成16年10月～

